

2018年度事業報告書

特定非営利活動法人トイボックス

I 事業期間

2018年4月1日～2019年3月31日

II 事業の成果

■ 事業コンセプトの再構築

2003年の創業以来、本法人は多くの地域で行政と連携しながら子どもや若者の支援、まちづくり活動への支援を行ってきました。本年度は、組織の再編やNPOのコンセプトの再構築に取り組み、「パブリックな場と仕組みのデザイン」と通じて一人ひとりが輝ける社会の実現に向け、事業を実施してまいりました。

組織は地域ごとの事業部に分け、各地域の行政や各種団体と密接な連携を取りながら地域課題を解決し、多様な子どもたちひとりひとりが生き生きと成長できる地域社会の創造を目指します。法人本部はこれら地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業に取り組みました。

1) 多様な特性を持つ子どもや若者等への直接的支援に関する事業を実施
(定款第5条(1), (2), (3), (6), (7), (10), (11)に規定する事業)

2) 社会的課題の解決や地域の活性化に取り組む人たちの支援につながる、活動の機会や場づくりに関する事業を実施
(定款第5条(3), (4), (5), (7), (8), (9), (10), (11), (12)に規定する事業)

■ 組織の基盤力強化について

前年度からの事業コンセプトの再整理により、管理コストを抑えながら安定した事業推進を行うための体制作りを大幅におこないました。従来の、事務機能のほとんどを本部が担っていた体制を改め、事業部毎の自立性を高め、中堅スタッフ育成を行うことで、事業単位での目標設定を明確にします。総務・労務管理・経理のシステムにクラウドサービスを導入し、事務作業を各現場の担当者に移管します。本部はネットワークを通じ各現場の作業の監督を行い、必要に応じて中間支援的な役割を担います。また、昨年度より導入した新しい人事評価制度を更に改善し、事業管理や事業評価の業務を本部から各現場に移行し、個々のスタッフの能力を活かした新しい組織づくりに取り組みました。また、大学・研究機関と連携し、事業評価の仕組みも構築しました。

■ 各事業における成果概要

池田市で実施している教育事業と子育て支援事業、南相馬市での被災地での子ども達への支援事業、門真市での地域の文化振興等に関する事業は前年度からの継続事業で、例年通り順調に事業を実施しました。本年度からは、池田市のスマイルファクトリーハイスクール事業を独立、安定運営を目指す目的で学校法人設立を進めています。昨年度オープンした福島県南相馬市の小規模保育所では、はじめての卒園式を実施し、地域に貢献ができました。同じく昨年度、箕面市でオープンした学童保育所においても、初年度12名が在籍。この取り組みはロールモデルとして注目されています。本年度、東大阪市で市民多目的センターの管理運営事業を開始しました。施設の管理、貸館業務のみならず、地域活性、交流を目的とした自主事業も実施しました。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 本部事業部
(内 容) 地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業に取組み、まちづくりに関わる事業と障がい者の就労支援に関わる事業を実施しました。

① 池田市伏尾台地区コミュニティ再生事業
都市型の人口減少地域である池田市伏尾台地区で、地域の活性化事業に取り組みました。廃校になった小学校の活用、シェアリングエコノミーによる地域交通問題の解決、広報と参加の仕組みづくりの3つのテーマで、地域住民と一緒に、課題解決型のソーシャルビジネスを支援し、一般財団法人伏尾台コミュニティの設立が実現しました。本年度、環境省の企画コンテストに入賞しました。

② 地域活性化拠点施設 コミュニティカフェ LOBBY の運営
大阪市浪速区への本部移転に伴い、大正区で開始したカフェ LOBBY からコミュニティカフェ併設型の子育て支援スペースの展開を行いました。これにより子ども達への学習支援事業「宿題カフェ」の開催頻度が平日毎日となり、地域の小学生や子育て世代への支援活動が拡大するとともに、浪速地域の実情に応じた課題解決に向けたさらなる取り組みへと繋がりました。

③ トコトコダンダン（木津川遊歩空間）活性化事業
大阪市西区の親水空間「トコトコダンダン」の活性化を、大阪府や地域住民と一緒に実施しました。本法人は、住民参加のプラットフォームの構築とイベントの運営を担当。毎月の清掃活動や、シェアリングピクニックを実施しました。本年度、土木学会デザイン賞、グッドデザイン金賞を受賞しました。

④ 宿題カフェ、こども食堂の実施
放課後子ども達の居場所づくり事業として宿題カフェ（スタッフが宿題をサポート、宿題をするとジュース1杯サービス）を実施。コミュニティカフェ LOBBY で1517名の参加をはじめ、池田市、門真市、東大阪市の公共施設や、一般店舗を含め4地域12ヶ所で実施。3,837名の支援を行いました。また地域の多世代交流の場ともなるこども食堂も、20回以上開催しました。

⑤ 子育て支援サイトの運営
池田市からの委託事業として、子育て支援サイト「kodomoto いけだ」を運営。ママさんライターを募集し、地域の子育てネットワークを広げる事業を実施しました。

⑥ ごみゼロ活動
大阪市浪速区移転を機に、地域活動の一環として、浪速区が推進する「ごみゼロ大作戦」に参加。他団体と協働でより地域が繋がり、住みよい街にする活動を開始し、100名以上の市民参加型イベントを実施しました。

⑦ ダウン症児者の就労支援活動
ダウン症のある若者と企業を結び、障がい者の就労の機会を広げています。就労の機会を紹介するマッチング事業、毎日勤務先に同行しサポートする継続就労サポート事業を実施しました。

(実施場所) 池田市（伏尾台地区）、大阪市浪速区、大阪府内一円

(実施日時) 通年

(事業の対象者) ①～⑥各地域の市民、⑦ダウン症のある若者10名

(収 入) 28,030千円（会費30千円、寄付金185千円、事業収入等15,891千円、雑収益652千円、受託事業収益11,272千円）

(支 出) 6,895千円（人件費3,242千円、その他経費3,653千円）

- (2) (事業名) 池田事業部
(内 容) 池田事業部では、不登校や発達障がいなどをはじめとし、多様な課題を抱える子どもたちへの教育支援活動を実施しました。

① 小中学生を対象とした教育相談事業、フリースクール事業の実施
池田市を中心に、関西一円の発達障がいなどの課題を抱える子ども達に訪問相談、個別相談、小集団でのスクーリングの事業を実施しています。池田市在住の児童生徒に対しては、池田市から受託した教育相談事業の業務として無償で事業を実施しており、相談件数は延べ1万件以上にのぼりました。

② 高校生を対象とした技能連携校の実施
通信制高校と連携し、家庭科の技能連携校として事業を行いました。スクーリング、進路相談、課外活動など、他の学校へ適応しきれなかった生徒を包摂し、就職や進学に繋げています。

③ 発達障がい等の児童・生徒を対象とした放課後デイサービスの実施
小中学生の中でも特に個別の対応が必要とされる児童生徒に対し、コミュニケーション訓練や個別の学習支援を実施しました。

④ スマイルファクトリーハイスクール事業を独立、安定運営を目指す目的で学校法人化を進め、来年度の設立を目指します。

(実施場所) 池田市
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 大阪府、兵庫県を中心とした関西一円の児童および家庭、池田市民
(収 入) 54,477千円 (寄付金 394千円、事業収益 27,393千円、雑収益 44千円、
受託事業収益 26,646千円)
(支 出) 76,309千円 (人件費 57,846千円、その他経費 18,462千円)

- (3) (事業名) 門真事業部
(内 容) ルミエールホールおよび中塚荘の指定管理業務。

① 施設の運営管理と市民の文化活動の支援
指定管理者として文化振興のためのイベントの実施、施設の管理、貸館業務の実施を行いました。また、門真市民まつりや門真の第九コンサートなど市民が主体となって作るイベントに対し、イベント制作や舞台技術のスタッフが専門的サポートを行いました。

② こども達の文化活動の支援、アート教育事業
門真市内の全小学校に音楽のアウトリーチを実施。小学校4年生を対象に、弦楽四重奏の演者によるミニコンサートとミニ授業を各校の音楽室等で実施しました。また、子供向けのアートワークショップやコーラスグループの育成、カルチャースクールの運営などを実施しました。

③ アーティストの育成、活動支援
多くのアーティストが門真市で活動しやすい環境づくりを行うための事業を実施。プロ劇団、アマ劇団と連携してのイベントの実施や稽古場の提供、高校演劇連盟と連携しての高校生の育成、アーティストとイベントの主催者をつなぐマッチングサイトの運営などを実施しました。

④ まちづくりに関する市民活動の支援
ホール近隣の商業活性化事業への協力や京阪沿線最大の市民まつりの運営サポート、こども食堂の実施団体の連絡会への協力など、市民のまちづくり活動を支援しました。

⑤ 小中学生を対象とした学習サポート事業「宿題カフェ」を7ヶ所の拠点で実施しました。

(実施場所) 門真市
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 門真市民、関西のアーティスト
(収 入) 245,931千円 (事業収益 114,161千円、受託事業収益 131,770千円)
(支 出) 240,737千円 (人件費 41,319千円、その他経費 199,417千円)

- (4) (事業名) 南相馬事業部
(内 容) 東日本大震災で被災し今なお原発事故の影響の止まない南相馬市で、こども達への支援と子育て環境の整備のための事業を実施しました。

① みなみそうまラーニングセンターの運営
発達障がいや震災や原発事故のために不安定な状況に置かれているこども達を支援するために、みなみそうまラーニングセンターを運営。市内の放課後児童クラブにも相談員を派遣し、職員の研修や個別対応が必要な児童のサポートを実施しました。

② 小規模保育所原町にこにこ保育園の運営
市の待機児童が100名を超えている状況を改善するために、小規模保育所B型を開設。市と連携して地域の子育て環境の向上に取り組んでいます。保育士の育成や帰還の促進にも努めてきました。

(実施場所) 福島県南相馬市

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 南相馬市民、南相馬市の課題を抱える児童生徒

(収 入) 54,515 千円 (寄付金 354 千円、助成金 14,207 千円、事業収益 26,974 千円、雑収益 355 千円、受託事業収益 12,625 千円)

(支 出) 43,452 千円 (人件費 28,049 千円、その他経費 15,403 千円)

- (5) (事業名) 箕面事業部
(内 容) こどもの貧困の連鎖の防止および課題を抱えるこども達への支援、ならびに家庭への子育て支援の実現のため、学童保育・子育て支援事業を実施しました。

① 放課後の居場所 b&g みのおの運営
箕面市、日本財団と連携し、貧困の連鎖防止を目的としたこども達の放課後の居場所となる施設を運営。夜9時までの学童保育を実施し、手作りの食事を提供する生活支援、学習支援、SSTの提供を実施しました。生きる力を育む為に課外活動を実施しました。また、家庭に対する相談支援も実施しました。

② b&g みのお第2拠点の整備
本年度の取り組み実績から、各方面に注目されたことでロールモデルとして取り上げられ、箕面市、日本財団と連携しながら新拠点のオープンを目指して取り組んでいます。

(実施場所) 箕面市

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 箕面市の小学校低学年で相対的貧困状態にあるこども20人およびその家族

(収 入) 31,412 千円 (助成金 31,016 千円、雑収益 396 千円)

(支 出) 30,584 千円 (人件費 21,561 千円、その他経費 9,023 千円)

- (6) (事業名) 東大阪事業部
(内 容) 指定管理者として管理運営する「市民多目的センター」を拠点に、市民の生涯学習の支援とこども達の学習の機会づくりの活動

① 開館に先駆けた自主イベント
オープンを多くの市民に周知する目的で、4月に開館セレモニーを実施。6月には市民団体も参加する開館イベントを実施し、680名の来場がありました。

② 施設の運営管理と市民の文化活動の支援
指定管理者として文化振興のためのイベントの実施、施設の管理、貸館業務の実施を行いました。初年度は年間稼働率43%の実績でしたが、利用者丁寧に接する姿勢が評価されはじめています。

③ 人材育成やまちの活性化を目的としたイベントの開催
TAMOKU フェスティバルやTAMOKU カフェ、など自主事業も実施しました。

④ 小中学生を対象とした学習サポート事業「宿題カフェ」を実施しました。

(実施場所) 東大阪市
(実施日時) 通年(本年度5月より指定管理施設運営を開始)
(事業の対象者) 施設利用者および東大阪市西部地域の市民約50,000人
(収入) 34,536千円(事業収益194千円、受託事業収益34,342千円)
(支出) 29,824千円(人件費19,068千円、その他経費10,756千円)

2 その他の事業 特になし

IV 総会の開催状況

2018年度(定例)総会

(日時) 2018年6月19日(火)15時00分~16時30分
(場所) 大阪市西区南堀江2-13-30 サンイーストビル9F 本部事務所 会議室
(出席者数) 10名
(内容) 主な議案
事業及び決算報告・新年度の事業について
今後の事業について
1. 本部を各事業所の中間支援的役割
2. 池田ハイスクール事業の学校法人設立を推進
3. 本部移転に伴いカフェを併設した複合施設とする
審議の結果、満場一致で可決承認された

2019年度(臨時)総会

(日時) 2019年2月19日(火)13時00分~14時00分
(場所) 大阪市浪速区幸町2-3-33 本部事務所
(出席者数) 10名
(内容) 主な議案
定款変更申請について
総会及び理事会開催の時期について
審議の結果、満場一致で可決承認された

V 理事会その他の役員会の開催状況

2018年度(定例)理事会

(日時) 2018年6月15日(金)17時30分~19時00分
(場所) 大阪市西区南堀江2-13-30 サンイーストビル9F 本部事務所 会議室
(出席者数) 6名
(内容) 主な議案
事業及び決算報告・新年度の事業について
今後の事業について
1. 本部を各事業所の中間支援的役割
2. 池田ハイスクール事業の学校法人設立を推進
3. 本部移転に伴いカフェを併設した複合施設とする
審議の結果、満場一致で可決承認された